

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別的禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	雇用・教育・昇進・などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築している。					○			○		○							○
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメントに関する社員研修の実施					○			○									○
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている。								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	雇用条件において国籍によって差別されない体制整備となっている。				○				○		○							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	清潔な事務所の維持。			○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	長期休業者に対する福利厚生体制の設置。			○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	多様な人材が活躍できる職場環境・雇用条件の整備。					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会				○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済					○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	地域の規則に従ったゴミの分別の実施。										○	○		○				

12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	節電の実施。														○														○												
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	算定ツールの導入。															○													○	○											
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	【非該当】業務内で有害化学物質を使用することが無いため									○																				○	○										
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	環境に配慮した資材の使用。																													○											
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境										○																															
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境										○																					○	○	○	○							
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境																																	○								
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境																																	○	○							
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境																																	○	○	○	○					
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境																																		○	○	○	○	○			
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	定期的なコンプライアンス研修の実施。																																	○							
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	定期的なコンプライアンス研修の実施。																																	○							
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	個人情報に関する基本方針の策定と浸透。																																	○	○						
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報に関する基本方針の策定と浸透。社外持ち出しルールの策定。																																	○							
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																																		○							
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会											○																								○	○	○	○	○	○	○
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	代理店体制整備の実施。社内にて顧客情報の共有化。																																		○						
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	お客様の声の取組(アンケート)の実施																																			○					
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境																																				○		○	○	○	○

31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域と繋がりを持つことにより、地域に根差した活動の実施						○				○		○			○		○		
33	社会貢献・地域貢献 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会													○				○		○	
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済										○	○		○	○	○					
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分浸透している	基本	社会	コンプライアンス研修の実施																		○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	定期的な社内研修の実施。									○	○								○	
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																			○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																			○	
39	組織体制 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																			○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																			○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																			○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済														○		○		○		○
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済													○	○						○
<p>【記載留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。） ・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。） 																							

